



やのまひか

例会日：毎週火曜日 12：30 例会場：豊川商工会議所

会長：山本章吾 幹事：金田 榎宏 SAA：山田久就 会報委員長：笠原盛泰

事務局：豊川市豊川町辺通 4-4 豊川商工会議所会館内 0533-86-2535 Fax0533-86-8889

ホームページ <http://toyokawahoi.tank.jp> Email hoirc@sala.or.jp

本年度 28回 通算第 1007回 平成 19年 2月 3日(土) 晴

ゲスト (なし)

ビジター 豊橋RC 5名 豊橋南RC 4名 豊橋ゴールデンRC 6名 豊橋東RC 1名

蒲郡RC 3名 田原RC 2名 田原パシフィックRC 1名 豊川RC 10名

出席報告 高木修委員長

| 会員総数 | 計算会員数 | 本日の出席者数 | 本日の出席率 | 1/16 修正出席率 |
|------|-------|---------|--------|------------|
| 56名 | 50名 | 22名 | 42% | 88% |

司会進行 山田久就 SAA

節分例会



会長の挨拶及び報告 山本章吾会長



こんにちは。今日は節分ということで、いつもですと非常に寒いのですが、今日は大変暖かく爽やかな

晴天に恵まれまして、清らかな気持ちで本殿にてご祈禱をさせて頂きました。ただ今年、暖冬で異常気象と言われるぐらいに暖かい日が続き、着る物だとコートなどが売れず、食べ物だと鍋物の需要が少ないという経済面での影響も出るのではないかと心配しがあったり、スギ花粉の飛散も始まっているとのこと。

この地域のニュースとしては、明日は、愛知県知事選挙の投票になっています。愛知県の県政はもちろん、結果次第では国政も変わってくると言われている、大変注目されている選挙ですので、県民の一人として投票にお出掛け下さい。

おめでたい話で、昨日の夕方のニュースを見ておまして、日本農業大賞の団体賞として、ひまわり農協のバラ部会が受賞されたということで、大変名誉なことであり、喜ばしいことでもあります。今日は岩瀬パスト会長がおみえになりますので、後ほど詳しい説明をお願いできたらと思います。

今日は出席者が少ないのは残念ですが、先ほどのご祈禱と豆撒きで邪気を払いまして、ここから新しい一年が始まります。今年一年、家内安全、家業繁栄、皆様方の健やかな一年をお祈り申し上げます。本日はありがとうございました。



幹事報告 金田 征宏 幹事

2月の定例理事会開催について
次回の例会開催について

二橋一彦宮司様ごあいさつ

本日は、ロータリーの節分例会ということで、この砥鹿神社で開催して頂きまして誠にありがとうございます。また有志の方には、節分祭のご祈禱とやぐらから豆を撒いて頂きましてありがとうございました。

本日は節分で、翌日を立春正月となります。旧暦で申しますと今日は12月31日の大晦日になり明日が正月になります。暦の上では、まさに日本の気候風土にあっていのですが、今は太陽暦となりましたので一ヶ月早くなっています。

ちょうど季節の変わる時期に行事を行って、身も心も綺麗になって新しい年を



迎えるという年越しの行事が節分として残っているのは、民俗学的に見ましても事実でございます。今年は丁亥(ヒトイ)と言いまして、この年は十二支の最後の年にあたります。「亥」という字の意味を調べてみますと、骨組みが出来上がる、骨格ができるという意味があるようです。「丁」の意味は陰が陽に変わるという意味があります。ですから、マイナス面がプラスになって行くのが丁亥の年になります。

少し話が変わりますが、昭和の22年に憲法が制定されました。それと同時に教育基本法が制定されました。一巡りしまして、今年が丁亥の年で61年目になります。それを考えると、昨年の頃から憲法の改正のことが国会で議論されていますし、同時に教育基本法のことでも国会で出ています。それが、もし今年が、そのもの変わる年だとすれば、「丁亥」の意味、骨格が出来上がり、まさにピッタリであり、そのような年であって欲しいと私自身は考えている一人であります。

イノシシのことについて話します。ここのご祭神は、大己貴命(オホニギハヒコ)という神様で、のちに名前が変わって大国主神(オホクニヌシ)という神様になります。この大国主神様の神話の中にイノシシが出てきます。これは古事記という書物の中に出てきます。大国主神様が八十神と旅をしました。八十神は、動作も鈍いし足手まといだし正直者だし憎くて

しょうがないので、大国主神様を葬り去ろうと考えるのです。そして山の方へ連れ込み、イノシシを追い出すので、そのイノシシを捕まえるように命令をして、兄弟の神様は、山の上から大きな石を火で燃やして真っ赤にして山の上から大国主神様に向けて落としました。大国主神様は、それがイノシシだと思って受け止めて命を亡くしてしまう。という話が古事記に載っています。

また、8世紀のこと、和氣清麻呂(ワケノヨシヲ)が時の道教に貶められ、京から宇佐(現在の大分県)へ流される途中、道に迷っていると、どこからともなくイノシシ300頭ほど現れて道案内をしたと伝えられています。そして和氣清麻呂の足の痛みも治ったと言われています。そして京都の護王神社のご祭神が和氣清麻呂とするところから、狛犬ならぬ狛イノシシが祀られています。



それと、明治の22年に発行された10円札にイノシシのデザインがされています。(上記の写真)それは、表に護王神社の社殿と狛イノシシ、裏にイノシシが載ってまして、非常に珍しいお札で皆に崇められました。もちろん金額的にも当時の10円ですから当然のことですが、そのようなことでお札にも取り上げられたことがあります。イノシシに関わる3つのお話をさせて頂きました。

いずれにしても、皆様方には、新春を

それぞれの思いでお迎えになられていると思います。その思いが通ずるように是非とも、互いに努力しあって、ご家庭並びに家業の方も益々のご繁栄を心からご祈念申し上げます。本日は、ありがとうございました。

乾杯 岩瀬保パスト会長

先ほど、会長からお話がありましたが、昨日の6時10分のNHKの放送の中で、ひ



まわり農協のバラ部会が日本農業大賞を頂ける事になりました。これは、農協中央会とNHKの主催で個人と団体を表彰しており、北海道の長いもの産地、新潟県の米の産地、滋賀県の養豚、そのような中でひまわり農協のバラ部会が大賞に選ばれました。大変喜んでおります。47名が力を合わせてやっていることが評価されました。品種としても1の評価を受けました。47名の中には、私の教えた研修生もあり、本当に私もうれしく思っております。私事ですが、平成元年に個人としてこの表彰を受けました。これからも、ひまわり農協を応援して頂きたいと思っております。

それでは乾杯をしたいと思います。今日は風邪を引いた息子に変わって豆を撒きました。私から息子へ繋いで30年、毎年ここ砥鹿神社で豆撒きをしております。それでは、皆様方のご健勝を祈念して乾杯をしたいと思います。

次回例会のお知らせ

とき 2月13日(火)12:30~
 ところ 豊川商工会議所
 内容 外部講師の卓話
 講師 豊川警察署 栄野美登署長

会報担当者：山口善功会員

このウィークリーは再生紙を使用しています。